

討議年月日:令和 5年 2月 9日

公表:令和 5年 3月 6日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 活動にあわせてパーテーションを作ったりコーナーを分けたりしている。 体を動かす、集い、給食など、それぞれに合わせた環境ができています。 全クラスで時間を分けている。 クラス担任だけでなくいろいろな視点からアドバイスもらい、年度途中でも必要があれば環境を変更している。 人数に対してのスペースは確保され個別の居室もある。 十分なスペースがあり、個人がある程度落ち着いて遊ぶことができるスペースを確保することができている。 雨天時に戸外活動が出来ない時の活動場所の確保について、他クラスとのスペース共有や時間調整に困る事があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 雨天時については廊下やホール前スペース・テラスの他に、日中使用していない放課後等デイサービスの部屋を借りる等で調整を行った。フリーで使用できるプレイエリアの設定も検討していきたい
	2	職員の配置数は適切であるか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 前日の終礼後、スケジュール確認を行っている。 配置数は適切だが、現場経験のない人や入社して間もない人がいる際は少なく思う時はある。 児に合わせた対応を設定している。常に協議しながら進めている。 児童の人数に対して職員数は確保できている。 適切な人員配置の中ではあるが、個別的な配慮が必要な児が多いため苦しく感じる事もあった。どんな手立てがあれば支援が行き届くのか、又、他のクラス状況も鑑みながら、工夫や改善できる所は無いのか検討していった 	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 階段の所もあるが来客用玄関にはスロープがある。 遊ぶ所、食事をする所と活動にあわせて環境を整えている。又、職員間で見直しもしている。 1と同じで、場面ごとに机の配置を変え、分かりやすくしている。 周知されるべき事は、ケース会議等で話している。 つねに創意工夫しながら児に合わせて展開している。 段差もなく安全面での配慮はなされている。個別で過ごせる居室もあり、特性に合わせた対応ができる。 特性に応じ、絵カードや、手順表を用いて、生活しやすい環境になっている。 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の掃除と消毒、又、活動の間でも消毒をしている。 毎日掃除している。お部屋で、粗大の活動を自然に取り組めるように、環境を整えている。 子どもたちの興味に合わせた玩具を置く。 定められた手順で保たれている。環境整備の担当者を筆頭にルールが定着している。 日々の掃除や除菌、換気を細かくしている。 個別での活動にはパーテーションを使ったり、食事場所もそれぞれの子どもにあわせた空間でできている。 毎日、週一、週末、月末、月1、年に数回など決めて清潔に過ごせるようチェック表を用い行っている。 	

業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回クラス内で振り返りを行い改善が必要な場合リーダー会議等にあげ、話し合いをする。その後どうなったかの振り返りもしている。行事の時にも行っている。 ・情報の共有に努めている。 ・リーダーを担っている人材がクラス間で協議を行い流れを作っていると考える。 ・またクラスのみだけでなく上司に相談し一緒に考える事ができている。 ・職員で研修を行ったりする時間もあった。 ・会議録などで共有をしている。 	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートをおこない評価していただいている。 ・評価表配布している。 ・意向を共有してこたえられるようにしている。 ・できる事は改善しながら保護者の意向に近付けている。 ・サービス評価アンケート実施。 ・アンケートを行っている。 	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0 未回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・結果を公開している。 ・公開されている。 ・毎月ホームページ上でブログを公開している 	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3 未回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回指導監査を受けており評価を受ける機会はあるが、第三者評価は努力義務のため未だ実施していない。外部評価を受ける事で客観的な評価をしていただく機会になると感じている。 ・指導監査はコロナの影響で延期となっているが、夏に実地指導を受け、加算についての記録の取り方など業務改善につなげていった。 	・第三者委員会による評価は実施していない。評価を受ける体制を作っていく
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修委員会が中心になり研修を受けたり、個別に研修を受けている。 ・定期的に研修がある。研修報告書を共有している。 ・研修があれば参加するようにしている。 ・今年度は実施できない事の方が多いと感じる。その為、日頃の相談・報告を受ける事で、スキル向上をねらい説明・考える機会を設けた。 ・外部で行われる研修会に参加したり、ケース会議を行っている。 ・今年度はオンラインのみならず現地受講形式の研修にも参加が出来ている。 ・児童発達支援の中四国研究大会という大きな研修にも多くのスタッフが参加し、他の施設での取り組みや今後の児童発達支援に求められる役割等を聞き、学ぶ事ができた。 	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画を作成し保護者に懇談で伝えている。 ・個に合わせていると思う。 ・自分で作成する事はまだないが、担当が作成し、保護者の同意を得た支援計画に沿って支援し、記録を書いている。 	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・共通したアセスメントツールとして太田ステージを実施。 ・評価を基に個々のステージに応じた支援を行っている。 ・ケース検討会議で児の把握の為適したツールを使用し広めていった。 ・太田ステージを使用し共通の発達特性理解を行っている。 	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインにそっておこなわれているが個人的にガイドラインの読み込みが出来ていないと感じている。 ・個に合わせた適切で具体的な計画が作られている。 ・太田ステージを基に展開、保護者へも情報共有の為資料の配布、また、相談に対して独自の思考を伝えるだけでなく書籍などから抜粋し説明する流れをとっている。 ・領域に合わせた支援内容と事業所内での職員間で話し合っている。 	・ガイドラインに沿った支援を行っているが、個々で解釈度や理解度に幅がある。共通認識となるよう職員研修に盛り込んでいく。

適切な支援の提供

13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画を基に毎日の活動を計画し個々にあった支援を行っている ・それぞれの担当児に対しては、個別の支援が出来ていると思うが、担当利用児以外はなかなか難しい。補助の先生に伝えるのも難しく感じている ・1人1人に合わせている。 ・目標の確認・課題に対する児へのねらいを文字化して支援の前に確認し実行している。 ・クラス内で共有し、支援を行っている ・活動ノートに日々の支援の様子を記載し月案に沿って行っている。 ・担任から計画を聞いたり記録ノートを読んだりしながら共有し、支援を行ったりその時々で支援方法を聞いている。 	個別の担当としての役割、クラス担任としての役割、補助担任としての役割を確認し、共通した認識の中で支援を行っている
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスで話し合い月案を立てている。活動に合わせて個々にどう進めていくか話し合いも行っている。 ・チームで相談しながら設定している。 ・月案をクラスごとの職員が立案し、作成は児発管が行っている。 ・支援計画に沿った共通した領域プログラムを基本とし、クラスに合ったものを立案・作成している 	
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで実施した活動を振り返りながら計画を立てている。 ・繰り返し取り組めるものが少ないので、個別の関わりに重点を置いた計画を立てている。 ・状況を考えながら工夫されている。 ・児や時期に合わせて変化している。 ・日々の活動を決め児の様子によって変化されている。 ・月案を立てバランスよく各領域の活動を行っている。 	
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせ活動内容で個別や集団で分けて実施。担任間で話し合い決めていく。 ・無理なく子どもに合わせて作成している。 ・常に実行している。内容も組み合わせの工夫も考え設定している。 ・担任同士で話し合いながら作成した物を共有してもらっている。 ・各クラスの状況によって、個別と集団のプログラムを組み合わせで実施している 	
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・終礼後スケジュールを確認しながら話し合いをしており、翌朝も確認している。 ・どういう時に戸外活動に行くのか朝の会からの活動の流れを話し合っている。 ・打ち合わせの時間を必ず設け、一日の流れを確認できている ・朝受け入れ前にスケジュール確認を行っている。 ・その日の活動について1日の流れや個別の活動について話を聞いたり、自分がその日どのような動きをすれば良いか確認している。 	
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・心掛けてはいますが、必ずと言う部分はまだ出来ていない。 ・子どもの様子や気付きを話し合う。当日行えなかった場合は次の日に行っており、記録ノートに記入し、担当利用児以外の記録も読めるようにしている。また、記録ノートに記入し担当以外の児の記録も読めるようにしている。 ・ほぼ出来ているが他の担当業務に充たっている日は出来づらい ・少しでも話しが出来るように、打ち合わせの時間を必ず設けている。 ・療育後クラス間で振り返りを行っている。 ・気付いた点や疑問に感じた事その他子どもについて感じた事など細かい事でもそれぞれに共有できるように振り返りを行っている。 	次年度については今出来ている部分は継続していきながら、業務内容や打ち合わせ・振り返りの時間を改めて設定し、定期的な見直しが出来るようにしていきたい
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日記録ノートに記入している。繰り返し行った方が良い活動や改善が必要な場合はもう一度行っている。 ・記録ファイルに書いている。 ・担任の記録を基に、支援の改善につなげるため記録ノートを読んだり自分でも気付いた事があれば記録に残すように努めている。 ・支援を領域ごとに分け評価の記録をとっている。 	

関係機関や保護者との連携

20	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回実施。達成された計画は新しい計画を立てている。 ・懇談の前に行っている。 ・モニタリングを行っている。 ・自分自身では行っていないが各担任が行った事項について共有はしてもらっている。 ・必要と感じた際に相談し協議していった。 	
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児発管、管理者が対応している ・参加した者から情報をもらい、現場でも情報共有している 	
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・市との連携や相談員と連絡を取り合っている ・相談員と話し合う時間がとられており、相談員と連携をとっている。 	
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	0 未回答2	<ul style="list-style-type: none"> ・児に関わる機関から情報をもらい共有しながら保護者に確認をとりながら支援を進めている。 ・病院で行っている内容などを聞き、取り入れる事ができる事はなるべく同じように行っている。 ・必要な状況になった場合の流れを常にはっている。 ・主治医と直接連絡をとってはいないが、保護者から受診結果や取り組んだことを提出してもらい、療育に取り入れている。 ・病院やOT、PT、ST等と連携している。 	
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	0 未回答2	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な状況になった場合の流れを常にはっている。 ・必要とする情報を共有している。連携の方法のフローチャート依頼をする。 ・事務所や部屋にフローチャートを貼ったり、クラス内、事務所避難袋に置きいつでも見れるようにしている。 ・昨年度作成したフローチャートについて年度変わりでの見直しが無かったため、年度の途中で実施した。 	
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援を行っている。 ・それぞれの視点で分かる事を共有し、保護者の思いも含めて相互に出来る事ねらいを共有していった。 ・担当の職員が行っている事を認識している。 	
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・就学において、児の様子、状況の資料を提出している。 ・共通支援シートの作成をしている。 ・就学先の教員に訪問いただき、引継ぎ会を実施している。 	
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2 未回答2	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を受けて研修報告を提出している。 ・瀬戸内市内の児童発達支援事業所のスタッフが集まる場で、事業所の課題等を共有し合っている。 	・会議や研修の内容を現場のスタッフが聞く機会を設けていく
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	7 未回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナでできにくい状況で交流は行われていない ・保育所等訪問支援員として、訪問した際、関わらせてもらっている 	
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか	2	3 未回答3	<ul style="list-style-type: none"> ・児発管、管理者が参画している。日々の朝礼や終礼の中で会議に出席する事を報告し共有しているが、現場のスタッフが果たして何の為の会議なのか、という点までは認識できておらず、意識して報告を聞けていない。対応策:会議への出席報告だけではなく、その会議でどのような事が話し合われたのか共有する場を設ける事で、「聞く」機会を作る。 	・会議や研修の内容を現場のスタッフが聞く機会を設けていく
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳、支援記録ノートを使用しており、送迎時に保護者との連絡を取り合っている。 ・連絡帳のみならず、相談内容によったり口頭の方が伝わりやすい内容に関しては、直接話の場を設け理解が進むようねらい展開している。 ・直接、保護者と話しをする機会は少ないが、担任が日々の姿を伝え合い、その内容を聞き、共通理解をしている。 	

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	6	1 未回答1	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容によって適したプログラムを情報共有している。 研修などで行っている。 親子療育時に勉強会を行っている。 年間で計画されている保護者学習会の他に、外部研修や就学勉強会に保護者の参加を募り、職員と一緒に研修を受ける機会を設けた 	<ul style="list-style-type: none"> 市のペアレントメンター事業とも連携し、プログラム作りを行ってきたい
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0 未回答2	<ul style="list-style-type: none"> 契約時に児発管と保護者が一対一で説明を行っている。 変更があった場合には改めて説明をし、確認して頂いている。 	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 懇談時、支援計画を提示説明、同意しサインされている。 話をした上で行っている。 	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内会議などで、相談を受けている。 連絡帳などで常時行っているが、登校園時に話をする事多い。特記あれば上司に報告相談しており、適任者が都度相談に対してのフィードバックが出来るようにしている。 	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ひよこカフェ(在園保護者同士が集う場)を行っている。 今年度、「にわとりカフェ」を開催し、卒園後の保護者が集う場を設けた。在園と卒園の保護者同士で進路等の悩みを共有して先輩保護者から経験談を受けられる場となっている。 	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> その旨を上司に報告し、どのような対応をするか判断を仰ぎ行っている。 時を経過させず、迅速に対応できるように相談、協議を実行している。 担任間で共有するとともに、必要に応じて、上司に相談している。 	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 月案、クラス便り、HP、メール配信 月案で活動内容を伝えている。 	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 個人ファイルに保管する等の工夫をして厳密に行っている 個人情報のある物はシュレッダーを使用している。 持ち帰り仕事をしていない。 	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 詳しく伝えたり、分かりやすい提示方法をしている。 「わかる」をねらい情報提供している。相手によって内容、量を整えて進めている。 口頭のみでなく、文書でも伝えている。 取り組んでいる事を具体的に記録ファイルに記入している。 個々に合わせた視覚支援を行っている。 	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6 未回答1	<ul style="list-style-type: none"> 行事は無いが、清掃や支援体験等のボランティア受け入れを行っている。 コロナ禍で行えていない。 ブログで情報発信は行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 行事の招待は出来ていないが、見学やボランティアについては対策をしながら実施をしている。次年度は市とも連携しながら地域に向けての取り組みを検討していく
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 委員会で話し合いをして全体に周知している。 コロナに対しては、発生からの記録をファイリングしている。 入園時説明をしている。 Jアラートのことも、記録ファイルに記入し、子どもの様子を伝えている。 訓練等をしている。 コロナ感染にもマニュアルがあり周知されている。 実践を通じて共有している。変化した事や間が空くと共有した内容が変化している事がまれにみられていた。改善する。 年間計画、フローチャートの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 職員、保護者ともに策定されたマニュアルの定期的な情報発信を行っていく。
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎月避難訓練を行っている。 火災の避難訓練の他に、水害・不審者訓練も行っている 		

非常時等の対応

43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・入園前に周知している。 ・入園前に保護者からの聞き取りを行っている。変更があった場合は連絡帳等で知らせて頂いたり、懇談で確認を行っている。 ・フローチャートを目の届く位置に貼ってある。 ・緊急持出袋などにもフローチャートを入れている。更新があった際も、中身を入れ替えている。全員分の情報更新の把握に難しさあり。 ・診断書を提出してもらいフローチャートを作成をしている。 ・昨年度作成したフローチャートについて年度変わりでの見直しが多分だった為、年度の途中で実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度始めに保護者とフローチャートや連絡先情報等について確認を行い、変更がある場合には漏れなく共有する。
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の給食の食材を確認してもらい除去したり代替えを持って来ている。 ・フローチャートで示されている。 ・定期的に検査してもらっていて、その後周知している。 ・給食室との連携、月一の献立チェック 	
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示や会議での啓発等で、昨年のデータを用いて起こりそうなリスクをキャッチできるよう会議で共有している。 ・スタッフルームに提示、各自確認している。又、会議で共有している。 	
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会議内で事例を取り上げ話合っている。 ・委員会が中心となり研修機会を設けており、同一建物内の別事業スタッフとも協議の場を設けている。 	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	1 未回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・安全遵守の観点から必要な場合にはクラスの鍵は使用しているが、「身体拘束」が理由ではない為、計画には盛り込んでいない。 ・身体拘束について学んでいるが、拘束を行っていない。 ・具体的行動の規範の読み合わせを行っている。 	